（令３）

国語採点基準

（総点100点）

〔注意〕
1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題	正答	配点
1		
1 (1)	せんぞく	2
1 (2)	そうかい	2
1 (3)	うるお(す)	2
1 (4)	なぐさ(める)	2
1 (5)	ぞうり	2
2 (1)	漁港	2
2 (2)	率(いる)	2
2 (3)	招待	2
2 (4)	縮(む)	2
2 (5)	熟練	2
3 (1)	エ	2
3 (2)	ア	2
3 (3)	イ	2
3 (4)	ア	2
4	ウ	2
2		
1	いわいごと	2
2	エ	2
3	ウ	2
4	(例)黒石を連想させる夜に生まれ、誕生月が良月である十月だから。	2
5	イ	2
3		
1	ウ	2
2	(例)絶対音や音の種類が違う「ドレミファソラシド」であっても、同じように聞こえる　という不思議な現象。	4
3	ウ	3
4	ア	3
5	(例)読者の中に既知の「物語」があることで、結末までの見通しをもって小説を読み進めることができるから。	4
6	エ	4
4		
1	ア	2
2	イ	3
3	ウ	3
4	(例)姉のことを理解せずに作ったドレスは姉に似合わないだろうと考えたから。	4
5	(例)清澄の率直な言葉に勇気をもらったことでこみ上げてくる感情を、見せまいとしているから。	4
6	イ	4
5		
20		

（評価の観点）

1 形式　目的に応じた適切な叙述であるか。
字数が条件に合っているか。

2 内容　第一段落
・テーマに関する具体例を挙げて説明しているか。
第二段落
・第一段落に書いたことを踏まえて、テーマに対して自分の考えを明確に表現しているか。

3 表現・表記　文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。
語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。

※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。